

令和6年度 学校関係者評価書（一学期）

（小21）鹿児島市立草牟田小学校

令和6年7月19日

1 学校教育目標・経営の基本方針

自ら学び、考え、行動できる心豊かでたくましい草牟田小の子を育成する

2 本年度の重点

○ 心の教育の充実 ○ 「確かな学力」の育成 ○ 特別支援教育の充実 ○ 生徒指導の充実 ○ 健康・体力の向上及び安心・安全な環境整備 ○ 情報教育の推進 ○ 教職員の資質向上 ○ 地域の開かれた学校づくり

3 ※ 4段階評価： 4 たいへん良い 3 良い 2 あまり良くない 1 良くない

	評価項目	1学期評価	学校関係者所見
教育方針	1 本校の教育方針・教育目標・教育指導の重点等に共感できる。	3.4	○ 校長・教頭を中心に良く色々な取組を行い、子ども達も明るく元気があり、良い学校となっている。 ○ 暑期中、子どもたちも先生も一生懸命授業に取り組んでいて感心しました。6年生は児童が多すぎて少し窮屈ですね。少し分けることが出来れば、と思いました。
	2 本校は児童一人一人を大切にしようと努めている。	3.6	
	3 本校は、特色ある教育活動を展開している。	3.6	
	4 本校は、学校の教育方針や指導内容、教育活動をわかりやすく伝えている。	3.8	
教職員	5 本校は、学校の雰囲気良く、教職員は協力し合って生き生きとしている。	3.8	○ 授業参観の感想・掲示物が工夫されていた。先生方、子どもたちも集中して取り組んでいました。気になるのが、めあての未掲示、板書計画がもう少し児童に分かりやすい方がいいのでは。（きちんとさえていた先生も多い）雑巾がきちんとかけてあった。 ○ 授業参観で子どもが興味豊かに受けられるように工夫されていることが分かりました。
	6 本校の教職員は、礼儀正しく、親しみがもてる。	3.8	
	7 本校の教職員は、児童の教育に熱心に取り組んでいる。	3.7	
	8 本校の教職員は、服務規律を守る努力をしている。	3.6	
児童	9 本校の児童は、友達と仲良く協力したり、遊んだりしている。	3.4	＜協議の内容や意見等＞ (1) 学校の勤務時間について⇒業務改善の観点から超過時間を減らす工夫をしている点を説明した。 (2) 服務規律の厳正遵守について⇒不祥事根絶のため、服務ファイルの活用や資料を用いて取り組んでいる。 (3) 大運動会について⇒時期的な事、児童の健康管理上（熱中症）。午前開催で実施予定。 (4) 特別な支援と生活指導が必要な児童の実情について⇒校内での様子と学校・家庭での対応について説明を行う。 (5) 学校支援ボランティア事業への御理解と御協力をお願いした。 ◎ 日本の先生方は本当に業務が多くて、毎日が大変だろうと痛感しました。行事の簡素化も時代の流れを感じ、少し寂しさを感じます。
	10 本校の児童は、地域でよくあいさつをし、正しい言葉で話している。	3.5	
	11 本校の児童は、交通ルールなどの決まりをよく守っている。	3.3	
	12 本校の児童は、素直で人の話や注意をよく聞くことができる。	3.5	
授業	13 本校は、わかりやすい授業を行っている。（教材・教具・板書・発問など）	3.8	
	14 本校の児童は、学習に一生懸命取り組んでいる。	3.8	
	15 本校は、教室の学習環境が整備されている。	3.6	
その他	16 本校は学力を高める手立てを図り、基礎学力の定着に努めている。	3.5	
	17 本校は、教育環境の整備に努めている。	3.5	
	18 本校は、地域との連携をとっている。（地域の自然・人材活用、学校開放等）	3.7	
	19 本校は、地域の学校教育に対する期待に応えている。	3.5	